2019 年 9 月 20 日
JVOAD

8 月の大雨に係る被害状況等について

9 月 19 日（木）に開催された「佐賀災害支援プラットフォーム（SPF）情報共有会議」内容を踏まえ、本日 13：00 時点で把握した現地状況ならびに関係団体の対応についてご報告します。

〇現地の状況

情報共有会議の開催を受け、JVOAD では、現地のコーディネーター役として、情報共有会議を運営している「佐賀災害支援プラットフォーム（SPF)」のサポートを行っています。

・「SPF 情報共有会議」に 15 名程度（約 8 団体）が参加、被害状況、活動状況を共有
・武雄市内で、災害ボランティアセンターと民設「おもやいボランティアセンター」経由の紹介で、空き家をボランティアの宿泊所として無料で提供（年末まで）
・週末の台風 17 号対策を実施
・小越市災害ボランティアセンターの開設は 9 月いっぱい、その後は通常のセンターで対応
・佐賀市災害ボランティアセンターは 9 月 23 日（月）まで、その後は通常のセンターで対応
・仮設住宅ではなく県営住宅やみなし仮設に入京した場合の、孤独死対応なども考えておく必要がある
・足湯やマッサージなど、リラックスできる場を作って、そこで困りごとを拾うことも必要

〇災害ボランティアセンター

佐賀県では、5 か所の市町で災害ボランティアセンターが開設され、ボランティア活動を継続
開設状況については、全国社会福祉協議会 被災地支援・ボランティア情報を確認ください。
URL：https://www.saigaivc.com/
＊今後、通常ボランティアセンターに移行する市町の出てくるので要確認

〇その他

・佐賀県内の避難者は下記の通り（9 月 19 日 9；00 現在）
　武雄市　　15 世帯 34 人
　大町町　　22 世帯 43 人　　（合計 77 名）
・次回の SPF 情報共有会議の開催は、9 月 26 日（木）19：00～
　場所：佐賀商工ビル内会議室（会議室については、当日現地にて要確認）
　＊来週以降は、週に 1 回の開催、26 日以降は 10 月 1 日（火）、8 日（火）の開催予定

〇今後について

引き続き、県、社会福祉協議会、SPF と連携して、「佐賀災害支援プラットフォーム緊急対策会議」をサポートしながら、フェーズにあわせた相談対応などを行っていきます。